

平成23年度～平成30年度 火災通報件数

平成26年度において火災が相次いで発生したことを重く受け止め、理事長メッセージの発出、緊急職場集会の実施等、安全管理の意識徹底に係る対応を実施するとともに、特に消防への通報件数が多い茨城3拠点において、平成26年8月から9月にかけて電気火災等に着目した緊急点検、施設・設備の緊急安全点検を実施した。当該安全管理の徹底などに係る取組の強化については、平成27年2月末に報告書として取りまとめた。

【火災の件数<sup>注1)</sup>】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 <sup>注3)</sup>	合計
原子力科学研究所 <sup>注2)</sup>	1	1		2				2	6
核燃料サイクル工学研究所									0
大洗研究所	1			1					2
人形峠環境技術センター				1	1	1			3
東濃地科学センター									0
青森研究開発センター									0
新型転換炉原型炉ふげん				1					1
高速増殖原型炉もんじゅ						1			1
合計	2	1	0	5	1	2	0	2	13

(件)

【消防へ通報し消防による確認を受け、火災とならなかったものの件数<sup>注1)</sup>】

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 <sup>注3)</sup>	合計
原子力科学研究所 <sup>注2)</sup>	5	9	11	4	1	4	5(3) <sup>※</sup>	3(1) <sup>※</sup>	42(4) <sup>※</sup>
核燃料サイクル工学研究所	3	4	3	3	5	3	10(8) <sup>※</sup>	6(5) <sup>※</sup>	37(13) <sup>※</sup>
大洗研究所				3	5	2	1	3	14
人形峠環境技術センター									0
東濃地科学センター							1		1
青森研究開発センター									0
新型転換炉原型炉ふげん		1		1(1) <sup>※</sup>		1			3(1) <sup>※</sup>
高速増殖原型炉もんじゅ			1			2		1	4
合計	8	14	15	11(1) <sup>※</sup>	11	12	17(11) <sup>※</sup>	13(6) <sup>※</sup>	101(18) <sup>※</sup>

※括弧内は記載件数のうち火災検知器の誤報の件数

(件)

注1) 主な発生源としては、コンセント類、分電盤、照明設備等の電気設備が多い。

注2) 原子力科学研究所の件数には、J-PARCセンター分を含む。

注3) 平成31年2月8日現在の集計